

## ◇「高62回成人の集い」でのアンケートについて

### 【概要】

#### <目的>

- ・今後就職活動を行うであろう新成人となった同窓生に対し、高校の同窓会としての就職活動支援のあり方についてのニーズや意見を確認すること

#### <実施方法>

- ・日時： 2012年3月20日
- ・場所： 市川学園「成人式の集い」会場
- ・対象： 集い参加者(高校62回同窓生)
- ・方法： 用紙配布、対象者各自記入

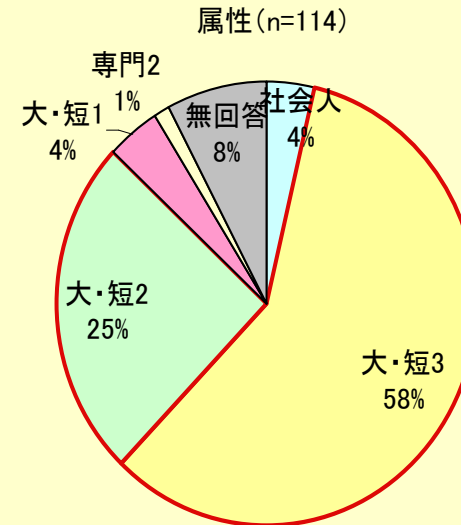
#### <回答状況>

- ・参加者 238名
- ・回収数 114枚
- ・配布数 218枚
- ・回収率 52.3%

#### <所見>

- ・限られた時間での、任意回収のアンケートであったにもかかわらず、**50%を越す回収率となった**  
⇒内容への意識の高さを実感
- ・フリーアンサーの設問への回答には、「卒業生が多くてとても心強いので、OBと話す機会があるとうれしいです」等の意見も寄せられた  
⇒期待を込めた関心を確認

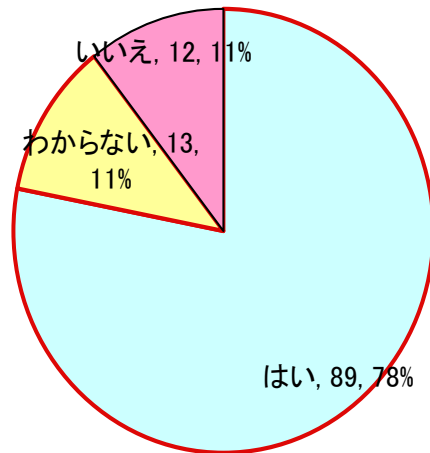
### 【回答者属性(4月からの所属は?)】



- ・今後就職活動を行うと思われる大学2、3年生が83%を占めた

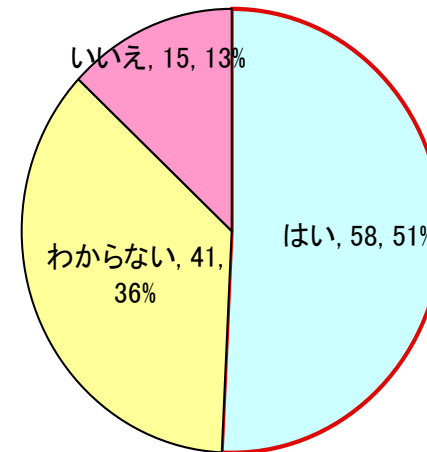
### 【Q1ここ数年のうちに就職活動をする可能性はありますか？】

Q1 (n=114)



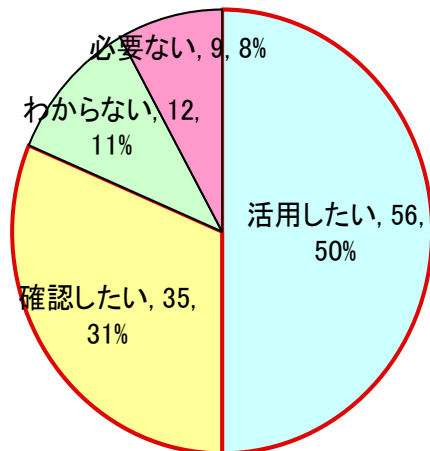
### 【Q2高校の同窓会組織は有効な情報源と考えられますか？】

Q2 (n=114)



### 【Q3同窓会で就活の情報提供を行うことについてどう思いますか？】

Q3 (n=112)



#### Q1より

- ・「はい」「わからない」の約90%が就活支援の対象となる可能性

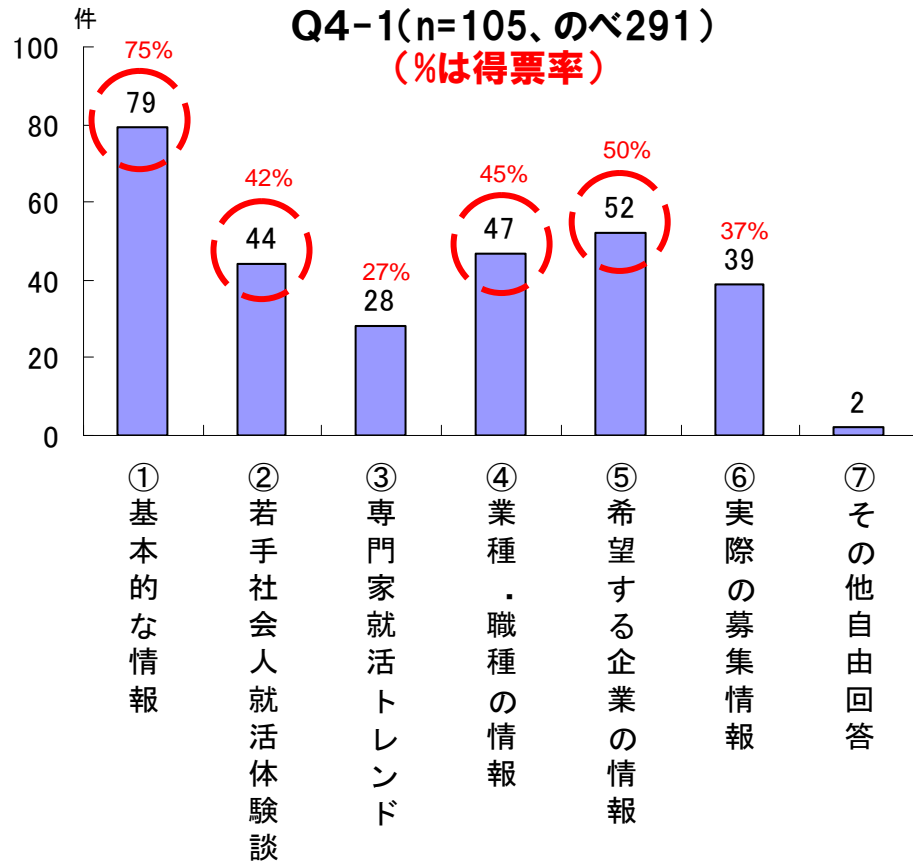
#### Q2より

- ・51%が有効と回答（一方、否定派は13%）

#### Q3より

- ・「活用したい」「確認したい」で81%と、高い関心

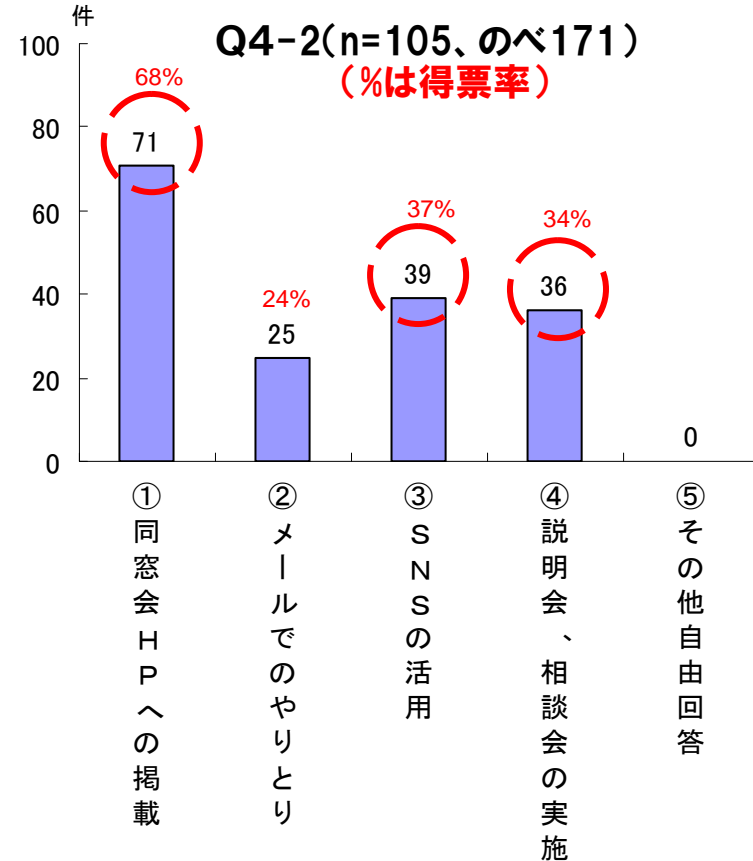
## 【Q4-1どんな情報が必要ですか】



・「身だしなみ、資料の書き方など  
基本的な情報」が75%の票を集めた

・次いで「企業情報」「業種・職種情報」  
「就活体験談」が多くの票を得た

## 【Q4-2どんな方法で情報を得たいですか】



・「同窓会HPへの掲載」が最も要望が  
高く7割近くの票を集めた

・次いで「SNSの活用」「説明会・相談  
会の実施」が3割を越す票を得た